

## 桐光会へのお礼メッセージ(2020年度秋学期)

---

### #1

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠に感謝しております。緊急事態宣言の解除からおよそ4か月、休業を余儀なくされた飲食店舗の多くが営業を再開し始めました。父が経営している和食レストランも客足が戻り始めているものの、クラスター発生の懸念から貸し切りや宴会といった大人数グループによる予約がほぼゼロに近いほど、キャンセルが重なり家計が非常に厳しい状況に陥っていました。そんな中、応急支援奨学金に採用していただけたことで、私の学生生活の継続や金銭的負担が減ったことで本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今後はこの感謝を胸に、学ぶことのできる今を一生懸命に過ごしていきたいと考えています。ご支援に大変感謝いたします。

経営学科 奨学生本人

### #2

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。父が病により早期退職をし、家庭内の収入源が母のみになってしまいました。父の入院費用等もあり、経済的に困難となり、学納金を納めることも厳しい状況でした。しかし、今回採用して頂いたおかげで、無事に学納金を納入することができ、私も家族も安心することができました。私は、現在4年生ですが、卒業後社会に出た際、目白大学で学んだことを生かし、社会に貢献できるよう励んでまいります。桐光会者の皆様に深く御礼申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

### #3

この度は、応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの流行により、父の収入が激減し経済的に不安定となり、このような時期がいつまで続くのかとても不安を感じておりました。しかしながら採用して頂いたことにより、経済的負担が軽減され、安心して勉学に励むことができます。国家試験合格に向けてより一層努力して参ります。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

### #4

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございました。今年4月に父親が突然亡くなり、経済的な面で大きな不安を抱えていました。これからは採用していただいたことを忘れずに小さいころからの夢である保育士になるために、勉学に励み精一杯努力してまいります。最後に、今回採用して下さった桐光会の皆様に深く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

### #5

私の両親は自営業を営んでおりますが、新型コロナウイルスの影響を受け、収入が減少し、このままでは学業を続けていくことが危ぶまれる状況にありました。国家試験が迫る中で、アルバイトと学業の選択に悩んで

おりましたが、応急支援奨学金をいただき、学業に専念することができました。桐光会の皆様、ご支援をいただき本当にありがとうございます。これからも、学業において日々精進して参ります。

言語聴覚学科 奨学生本人

#6

この度は桐光会奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。私の家庭は父子家庭であり、今回の新型コロナウイルスの影響で、学費の支払いが困難な状況でした。大学4年生ということもあり、就職活動や資格取得のための勉強と忙しい時期もあり、アルバイトもあまりできず、不安でもありました。今回この修学支援奨学金を給付して頂いたことでとても助かりました。卒業まで残り少しですが、ご支援して頂いた桐光会の皆様への感謝の気持ちを忘れず、勉学に励んでいきたいと思えます。また社会人になってからも、社会に貢献できるよう頑張ります。本当にありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#7

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございました。私の両親は、個人営業の飲食店を営んでいるのですが、新型コロナウイルス感染症による飲食店の経営困難で学費を納めることが厳しい状況でした。今回採用の機会をいただいたことで、経済的負担が軽減され、家族も含め学費の心配がなくなり、学業に励むことができます。今後も感謝の気持ちを忘れずに、より一層勉学に励んでいきたいと思えます。本当にありがとうございました。

人間福祉学科 奨学生本人

#8

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。現在、私は就職活動を終え、卒業に向けて卒業研究に集中しております。新型コロナウイルスの影響でアルバイト先も休業になり、収入も減少しておりましたが、桐光会からのご支援のおかげでこうして希望の学業を修め、卒業することができそうです。卒業後、社会人として新たな人生の一步を踏み出しますが、こうして私を支えて下さった皆様への御恩と感謝を忘れず、より一層精進してまいりたいと思えます。本当にありがとうございました。

社会情報学科 奨学生本人

#9

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響を受け母は職を失い、経済的に厳しい状況に陥ってしまったところ、今回採用していただいたことでこれからも理学療法士を目指して学業に励むことができます。私が安心して学業に励むことができるのは、桐光会の皆様からの支えがあるからだということを胸に深く刻み、これからも精一杯努力いたします。この度は、誠にありがとうございました。

理学療法学科 奨学生本人

#10

この度は、応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。父親が、がんで他界し、母子家庭で少ない収入で暮らしておりましたが、今回のコロナ禍で母の仕事も休業となってしまい、貯金を切り崩す生活になっていました。そんな中、桐光会の皆様から支援をしていただけることを大変ありがたく思います。皆様からのご支援と、私が支援を受けることの意味を深く考え真摯に受け止め、今後はさらに学業に励み期待に応えられるよう精進していきたいと思います。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#11

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で両親の仕事が減ってしまい、生活が厳しくなってしまいました。今回、桐光会奨学金に採用され、学納金に充当していただいたことに感謝しています。この気持ちを忘れずにこれからも勉学に励んでいきたいです。

地域社会学科 奨学生本人

#12

この度は、桐光会奨学金の奨学生として採用していただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響によって家族の収入が激減し学費をまかなうことが困難な状況となってしまいました。しかし、貴会より奨学生に採用していただいたため、学業を継続することが出来ます。学業に専念できる環境に感謝しながら、残り少ない大学生活をより一層大切に過ごしていく所存です。心より御礼申し上げます。

メディア表現学科 奨学生本人

#13

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございました。新型コロナウイルスの影響を大きく受けてしまい、経済的にとても厳しかったのですが、奨学金を給付していただけたことで、アルバイトの回数も減らすことができ、安心して学業に励むことができるようになりました。ご支援いただいた桐光会の皆様への感謝を忘れず、子どもたちのためとなる保育者を目指し、より一層努力し、学びを深めていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#14

この度は、目白大学桐光会修学支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございました。4年生になろうという3月、大学生活も最後の年を迎え、授業もサークル活動も集大成へ向けた活動をし、就職活動においても意欲に燃えていた矢先に未曾有のコロナ禍に見舞われました。授業はオンラインで続けることができましたが、コロナの影響によりアルバイトはできなくなり、実家の両親や兄の仕事も減少し家庭全体の収入が大幅に減ってしまいました。一度は、このまま大学を辞めなければならないという不安がよぎりましたが、そんな中で桐光会の奨学金のことを知り、応募させていただきました。今回採用していただいたことで大学生活を続けることが出来ます。心より感謝申し上げます。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#15

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。今年に入り、父と母が立て続けに重い病気を患い働くことができず、私一人でアルバイト3カ所を掛け持ち、生活費と治療費をまかなってききましたが足りず、奨学金も全て支払いにまわしてしまい学費を用意することが出来ない状況でした。採用していただいたおかげで学費を納めることができました。卒業後、社会に貢献できる人間になれるよう残りの学生生活を頑張ります。ご支援いただいた桐光会の皆様に心から御礼申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

#16

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスにより、父の経営する飲食店も売り上げが激減し、経済的に厳しい状況が続いている中で、学納金をどのように工面するか悩んでいました。今回採用していただいたことで安心して学業に励むことができます。ご支援いただいた桐光会の皆様への感謝を忘れずに、社会に貢献できるように努力してまいります。本当にありがとうございました。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#17

この度は、桐光会奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、学費の心配をせず授業に集中することができます。今後は、奨学金を利用させていただいている身として、より一層精進してまいりたいと思います。

韓国語学科 奨学生本人

#18

この度は桐光会奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。母の病気や昨年の台風19号による自宅の被害、新型コロナウイルスの影響による父親の収入の減少などによって、学費の支払いについて悩んでいたのですが、今回奨学金を給付していただいたことにより、学業に専念することができるようになりました。ご支援してくださった方々への感謝を忘れず、残りの学生生活では立派な看護師になれるよう、国家試験の合格に向けてより一層勉学に励んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#19

この度は、桐光会奨学生に採用していただき誠にありがとうございます。一人暮らしであり、また新型コロナウイルスの影響を受けて、アルバイトも出来なくなりました。中国にいる両親の会社も業務が縮小され大幅に減収となりました。両親に送金をお願いすることができずにいました。今回、奨学生に採用してい

いただいたことにより、秋学期の学納金を納めることができました。これからも大学で精一杯頑張ってまいります。桐光会の皆様からご支援いただき、心から感謝申し上げます。

メディア学科 奨学生本人

#20

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。採用していただいたおかげで、引き続き大学生として過ごすことが出来るようになりました。多くの方から支えて頂いているということを改めて実感するとともに、残りの大学生としての期間ではゼミナール活動や資格取得など学びを深めていきたいと思います。ありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#21

この度は、桐光会奨学金を採用していただき、ありがとうございました。学納金のことやリモート授業での勉強、国家試験や検定試験等、そしてコロナ禍という大きな不安の中におりましたが、支えていただいた皆様のおかげで軽減されました。本当にありがとうございました。

ビジネス社会学科 奨学生本人

#22

この度は、桐光会奨学生に採用していただきまして、誠にありがとうございます。これにより、私は今後も目白大学で経営学について学ぶことを継続させることが可能になりました。残りの2年間も熱心に勉強に取り組み、桐光会からの援助を受けたことを忘れずに大学生活を有意義に過ごしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#23

この度は、桐光会奨学生に採用していただきまして、誠にありがとうございます。父の勤務先が新型コロナウイルスの影響を受け失業し、経済的に困難な状況に陥り、学費の支払いが厳しい状態になってしまいました。今回採用していただけたことで、経済的にも精神的にも救われました。これからの学生生活も安心して過ごすことができます。最後に、支援して下さった方々に心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#24

新型コロナウイルス禍において、金銭的に厳しく桐光会奨学金を申請しました。アルバイトの収入や両親の

収入が不安定となり、今までの大学生活へ大きく支障がありましたが、本奨学金を支給して頂くことにより、これらが軽減されました。私が今学期も普段通りに近い形で大学生活を送ることができるのは、本当に桐光会の皆様のおかげであると思っております。この支援が無駄にならぬよう、残りの大学生活を全うし、少しでも何かの形でお返しができたらと思っております。本当にありがとうございました。

児童教育学科 奨学生本人

#25

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。母子家庭で、母が脳出血で倒れたことやコロナ禍の影響を受け、収入が激減してしまい、学費の支払いが困難な状況となっていました。大学受験を控えている妹もいる為、今回採用していただいたことで、これからの生活の負担を軽減することができました。これからはより一層、勉強に励み、国家試験の合格に向けて頑張ろうと思えます。本当にありがとうございました。

言語聴覚学科 奨学生本人

#26

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。中学生の時に父を亡くし、それから母子家庭でありましたが、大学入学後は母からの援助がなく、叔母に支援してもらい生活しています。新型コロナウイルスの影響もあり、経済的にもとても厳しかったのですが、今回採用していただけたことで精神的にも救われました。ご支援いただいた桐光会の皆様に心より感謝申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

#27

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただきましてありがとうございます。今回、父のやむを得ない転職による収入減とコロナ禍の影響を受け私自身のアルバイト日数が激減し苦勞しておりました。この奨学金により、今後も大学生活を続けられることに感謝の気持ちを持ちながら、精一杯、学業に取り組んでいきたいと思えます。誠にありがとうございました。

メディア学科 奨学生本人

#28

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響により、家計が急変し学業継続の先行きが不安になる中で大きな助けとなりました。周囲へ感謝し、これからより一層勉学に励む所存です。桐光会の皆様に心より御礼申し上げます。

社会情報学科 奨学生本人

#29

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、本当にありがとうございました。新型コロナウイルスの影響

で父が無収入となり、経済的に困難な状況でしたので、本当に感謝しております。今後も、奨学生として恥じぬよう身を引き締めて学業に取り組んでまいります。本当にありがとうございました。

メディア学科 奨学生本人

#30

この度は、桐光会奨学金に採用していただきありがとうございます。今年度は、コロナ禍の中での卒業論文作成、就職活動、思うようにアルバイトも出来ずとても大変でしたが、皆様のおかげで無事大学に通うことができました。目白大学で学んだことを社会で活かしていけるよう、残り半年の学生生活を有意義な時間にしたと思います。本当にありがとうございました。

メディア表現学科 奨学生本人

#31

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。採用していただき、経済的な不安もなく学業へ専念することができております。

英米語学科 奨学生本人

#32

この度は、桐光会修学支援奨学金の奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。私の家は、片親で収入も安定していません。その上、弟が2人もいます。そのため、私自身もアルバイトに励み、稼いだお金を学費にあてていました。採用していただいた今では、精神的な面でも、実質的な負担の面でも少し楽になりました。これまでよりも多くの時間を大学での勉強、自分自身の成長のために使うことができるようになりました。教育後援「桐光会」の皆様には感謝の言葉しかありません。私自身も、将来教育に困っている若者を救えるような人間になりたいと思います。本当にありがとうございました。

地域社会学科 奨学生本人